

## 研究・調査報告書

報告書番号	担当
370	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学
題名（原題／訳）	
Is alcohol consumption associated with gastroesophageal reflux disease? 飲酒量は逆流性食道炎に関連しているか?	
執筆者	
Chen SH, Wang JW, Li YM.	
掲載誌（番号又は発行年月日）	
J Zhejiang Univ Sci B. 2010 Jun;11(6):423-8. Review.	
キーワード	
逆流性食道炎、アルコール	
要旨： 逆流性食道炎(GERD)は発生率と有病率が増加している最も一般的な疾患の1つである。飲酒量は GERD の危険因子と考えられている。しかしながら、この関係は、完全には解明されていない。異なった相容れない研究結果がさまざまにある。アルコールの GERD への影響をはっきりさせるには、今までの体系的な調査では不適當であり、もっとうまくデザインされた前向き研究が必要である。	